



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 河合楽器製作所

コード番号 7952 URL <http://www.kawai.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 河合 弘

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長

(氏名) 金子 和裕

TEL 053-457-1227

四半期報告書提出予定日 平成23年11月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家、アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	28,357	△2.3	1,165	△11.6	938	△2.8	591	125.8
23年3月期第2四半期	29,029	13.7	1,317	108.2	965	102.1	261	△3.7

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 704百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △39百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	6.91	—
23年3月期第2四半期	3.06	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	36,102	14,011	38.8
23年3月期	37,747	13,692	36.3

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 14,011百万円 23年3月期 13,692百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	4.50	4.50
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	2.50	2.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	57,200	△2.4	2,300	△12.4	2,100	△7.5	1,200	△35.5	14.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
- ② ①以外の会計方針の変更 ： 無
- ③ 会計上の見積りの変更 ： 無
- ④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期2Q	85,610,608 株	23年3月期	85,610,608 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	87,799 株	23年3月期	87,799 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期2Q	85,522,809 株	23年3月期2Q	85,524,328 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

本年3月に発生した東日本大震災は、当第2四半期連結累計期間における我が国の企業活動や国民生活に大きな影響を与えております。被災地の復興に向けた動きが進むにつれ、当期間後半には、企業の生産活動や個人消費に緩やかな回復の兆しも見られましたが、昨今の欧州金融不安や米国での景気停滞懸念などを背景とした円高・株安の進行などにより、一段と厳しい経済状況が続いております。

このような中、当社グループは、楽器事業において国内、海外ともに主力の鍵盤楽器販売が増加いたしました。素材加工事業における主要取引先の震災による生産休止などがあり、当社グループ売上高は28,357百万円（前年同期比 672 百万円減）となりました。このうち、国内売上高は 20,484 百万円（前年同期比 735 百万円減）、海外売上高は 7,873 百万円（前年同期比 64 百万円増）となりました。

損益につきまして、営業利益は、売上高の減少により 1,165 百万円（前年同期比 152 百万円減益）となり、経常利益は 938 百万円（前年同期比 27 百万円減益）、四半期純利益は 591 百万円（前年同期比 330 百万円増益）となりました。四半期純利益の主な増益要因は前年同期に資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額を特別損失として計上したことによるものであります。

セグメント毎の業績は、次のとおりであります。

<楽器事業>

楽器事業は、国内においては、楽器販売・調律・音楽教室の連携による三位一体体制の強化がピアノ販売に効果を発揮するとともに、電子ピアノが卸販売を中心に大幅に増加しましたが、震災が消費マインドや公共施設等における需要に影響を及ぼし、売上高は減少しました。海外においては、円高の影響がありましたが、欧米ではピアノ、電子ピアノ販売が好調に推移し、中国ではピアノ販売が引き続き伸長しました。この結果、楽器事業の売上高は 12,912 百万円（前年同期比 46 百万円減）となり、営業利益は 276 百万円（前年同期比 124 百万円減益）となりました。

<教育関連事業>

教育関連事業は、被災地域の教室が休講したことなどにより、売上高は 8,981 百万円（前年同期比 100 百万円減）となりましたが、教室運営費用の削減等により、営業利益は 795 百万円（前年同期比 101 百万円増益）となりました。

<素材加工事業>

素材加工事業は、震災影響による自動車関連部品の受注減少等により、売上高は 5,257 百万円（前年同期比 312 百万円減）となり、営業利益は 280 百万円（前年同期比 95 百万円減益）となりました。

<情報関連事業>

情報関連事業は、IT機器の売上減少等により、売上高は 1,105 百万円（前年同期比 214 百万円減）となり、営業損失は 53 百万円（前年同期比 33 百万円悪化）となりました。

<その他事業>

その他事業の売上高は 100 百万円（前年同期比 1 百万円減）となり、営業損失は 7 百万円（前年同期比 2 百万円改善）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債、純資産に関する分析)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、現金及び預金の減少等により 36,102 百万円(前期末比 1,645 百万円の減少)となりました。負債合計は、長期借入金の減少等があり 22,090 百万円(前期末比 1,964 百万円の減少)となりました。

純資産合計は、剰余金の配当を行う一方で、四半期純利益の計上等により 14,011 百万円(前期末比 319 百万円の増加)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

国内外の景気動向ならびに為替相場等を勘案し、平成24年3月期の通期連結累計期間の業績予想につきまして見直しを行いました。売上高につきましては、素材加工事業における半導体部品受注の大幅な減少等が見込まれるため、前回予想 60,000 百万円を 57,200 百万円に修正いたします。損益につきましては、原価低減の更なる進捗や経費圧縮の効果等が見込まれるため、営業利益、経常利益、当期純利益ともに据え置きます。

上記業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものでありますが、実際の業績は今後発生する様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,228	7,078
受取手形及び売掛金	4,257	4,363
有価証券	99	59
商品及び製品	3,238	3,322
仕掛品	1,316	1,339
原材料及び貯蔵品	1,311	1,343
その他	1,261	1,174
貸倒引当金	△235	△243
流動資産合計	19,478	18,438
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,326	5,136
機械装置及び運搬具（純額）	2,260	2,202
土地	5,998	6,001
その他（純額）	836	723
有形固定資産合計	14,422	14,063
無形固定資産	875	718
投資その他の資産		
繰延税金資産	498	430
その他	2,566	2,531
貸倒引当金	△94	△81
投資その他の資産合計	2,970	2,880
固定資産合計	18,268	17,663
資産合計	37,747	36,102
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,181	3,119
短期借入金	3,219	3,232
1年内償還予定の社債	112	—
未払法人税等	285	185
賞与引当金	949	899
製品保証引当金	45	46
災害損失引当金	10	5
その他	4,437	3,284
流動負債合計	12,241	10,773
固定負債		
長期借入金	2,701	1,959
退職給付引当金	7,890	8,247
環境対策引当金	44	44
資産除去債務	657	654
その他	519	411
固定負債合計	11,813	11,316
負債合計	24,054	22,090

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,609	6,609
資本剰余金	744	744
利益剰余金	7,854	8,060
自己株式	△14	△14
株主資本合計	15,194	15,400
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	116	137
為替換算調整勘定	△1,618	△1,525
その他の包括利益累計額合計	△1,501	△1,388
純資産合計	13,692	14,011
負債純資産合計	37,747	36,102

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	29,029	28,357
売上原価	21,518	21,084
売上総利益	7,511	7,273
販売費及び一般管理費	6,193	6,107
営業利益	1,317	1,165
営業外収益		
固定資産賃貸料	30	26
その他	63	72
営業外収益合計	93	98
営業外費用		
支払利息	94	75
為替差損	236	143
持分法による投資損失	12	5
その他	103	100
営業外費用合計	446	325
経常利益	965	938
特別利益		
土地売却益	—	4
補助金収入	—	39
貸倒引当金戻入額	20	—
拠点統合引当金戻入額	33	—
その他	0	0
特別利益合計	54	44
特別損失		
固定資産除却損	2	9
災害による損失	—	113
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	544	—
その他	1	0
特別損失合計	548	122
税金等調整前四半期純利益	471	859
法人税等	209	268
少数株主損益調整前四半期純利益	261	591
四半期純利益	261	591

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	261	591
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△35	20
為替換算調整勘定	△278	86
持分法適用会社に対する持分相当額	12	5
その他の包括利益合計	△301	112
四半期包括利益	△39	704
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△39	704
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	楽器	教育 関連	素材 加工	情報 関連	計				
売上高									
外部顧客への売上高	12,958	9,081	5,569	1,319	28,928	101	29,029	—	29,029
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	0	—	208	209	148	358	△358	—
計	12,958	9,081	5,569	1,527	29,137	250	29,387	△358	29,029
セグメント利益又は 損失(△)	400	694	375	△20	1,449	△9	1,440	△122	1,317

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、金融関連事業及び保険代理店事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△122 百万円には、セグメント間取引消去 38 百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△161 百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	楽器	教育 関連	素材 加工	情報 関連	計				
売上高									
外部顧客への売上高	12,912	8,981	5,257	1,105	28,257	100	28,357	—	28,357
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	0	—	206	206	184	390	△390	—
計	12,913	8,982	5,257	1,311	28,463	284	28,748	△390	28,357
セグメント利益又は 損失(△)	276	795	280	△53	1,299	△7	1,291	△126	1,165

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、金融関連事業及び保険代理店事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△126 百万円には、セグメント間取引消去 32 百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△159 百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。